

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～

令和7年1月7日
横浜市立岩崎小学校

学校だより

1月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/iwasaki>

岩崎小学校
WEBページ



TEL 331-5123 FAX 331-5343

令和7年を迎えて思うこと

校長 島田恒弘

あけましておめでとうございます

新年をいかがお過ごしでしたでしょうか。

一年前の元旦、関西にいた私は親戚とテレビを見ながら夕食を囲んでいました。突然、大きく揺れ始め、見ていたテレビ番組は途中で打ち切りになり、続々と地震による被害状況が報道されました。家屋が倒壊し、津波で流され、身内が亡くなり悲しんでいる方々の姿を見て、自分にできることは何かを考え、子どもたちとともに募金活動をしたことを覚えています。

夏休み明けくらいから詐欺グループの報道が続きました。SNSを使って巧みに闇バイトへ誘導し、せざるを得ない状況に追い込む手口も許せませんが、犯行に手を染めた人たちの「仕方なく」「やるしかなかった」と責任が自分ではなく他にあるような供述に、悲しいやら情けないやらという感情が沸き起こってきました。私は、世の中で起きていることは、家庭、学校、社会の反映だと思っています。だから、そういったことの一端の責任を負う者として、何ができるのか、何をしなければならないのか、と、こういった報道を見て考えています。

岩崎小学校に着任してから「ひとが好き まちが好き」にちなんだ話を朝会でしてきました。そういった観点で、本校の教育活動を見つめてきました。

令和7年度から9年度までの3年間は、新たな中期学校経営方針をつくってスタートします。「ひとが好き まちが好き」な子をどのように育てるのか、家庭や地域とどういった点で協力し合い、それを実現していくのか、あと3ヶ月で設計図を完成させなくてはなりません。

皆様からいただいた学校評価の結果や様々な取組の振り返りを見直して、よりよい学校作りを進めていきたいと思えます。

巳年は「努力を重ね、物事を安定させていく」年だと言われています。また、巳は、「再生と変化」を意味し、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされてきたそうです。新しく迎えたこの年を、素敵な年とするために、努力し、脱皮しながら柔軟に変化していきたいと思えます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

人権週間

11月25日(月)の朝会で、校長による人権講話があり、12月6日(金)までの2週間、人権週間を過ごしました。その間、各クラスでは、サイコロ・ペアトークという活動に取り組みました。これは、「2人1組になり、テーマにそった話を1人が決められた時間内に伝え、もう1人は、頷きながら話をしっかり聞き続け、終わったら一言感想を言う。」という活動です。子どもたちは、「しっかり聞いてもらうのが嬉しかった。これからは、友達の話最後までよく聞いて感想も言いたいと思った。」など振り返り、「こうすると相手とつながれる」という実感をもてたようでした。

人権週間を振り返って 校長先生の言っていた5つの誓いを聞いて、私は目が一番いいなと思いました。5つの誓いの一つ目は「目」は人の良いところを見るという意味なので、私も悪いところを見るだけでなくクラスの人の良いところを見ようと思いました。私は6年生になって人権のことを考えるようになりました。友達関係がうまくいかないこともあるけど、5つの誓いの目、口、耳、手足、心を忘れないで過ごそうと思います。

今年の人権週間は、校長先生に言われたことを意識して1週間過ごしました。

サイコロトークで話し方や聞き方を意識して聞いたり話したりして、いろいろなことを意識してきました。

毎朝「5つの誓い」を見て、「よし、がんばろう」と思う気持ちをもって教室に入っています。

これからも「5つの誓い」を意識したいです。

←6年生の振り返りより↑

4・5組 フロック遠足

11月28日(木)に、桜台小学校の友達と一緒に、保土ヶ谷児童遊園地に遠足に行きました。2校混同の小グループで「鳥の鳴き声を聞く」「きのこを探す」などの秋ビンゴにチャレンジしたり、ピンポン玉リレーで協力したり、一緒にお弁当を食べたりしました。桜台小学校の友達とは、今年度2回目の交流になりますが、前回の交流会よりも仲が深まった様子が見られ、笑顔があふれる1日となりました。

次は、2月に行われる合同学習発表会で会う予定です。共に高め合い、励まし合い、すてきな発表会になればと願っています。



5年 親善球技交流会

11月26日(火)に、桜台小学校と親善球技交流会を行いました。今年度は岩崎小が会場校だったので、実行委員を中心に桜台小を迎える準備を進めていきました。

チームごとに作戦を立て、約1か月間の練習に励んできました。「Assist～あきらめない心と絆～」という目標に向かって、競技や応援、メッセージカードの交換を通して、関わりを深めることができました。「はじめは苦手だったけど、チームで練習をしたり作戦を練ったりして、とても楽しくなった。」「桜台小の友達と声を掛け合うことができた。」という声が子どもたちからたくさん聞こえてきました。この経験をこれからの学校生活に生かして行ってほしいと思います。



3年 区音楽会

3年生は、11月29日(金)に保土ヶ谷公会堂で行われた『保土ヶ谷区小学校児童音楽会』に参加し、「月の光に」と「もののけ姫」の2曲を発表しました。会場入りしたときには、近隣校の友達を見つけては嬉しそうに笑っていた子ども達でしたが、発表直前には緊張した表情を見せていました。緊張感漂う様子でステージに上がった子ども達でしたが、いざ発表が始まると普段の練習の成果を発揮し、きれいな歌声を会場に響かせていました。

「初めは緊張していたけど、先生の指揮が始まったら緊張がなくなった。」「緊張したけど、大きなステージで発表できて楽しかった。」「他の学校の友達に歌を聞いてもらって嬉しかった。」など、充実した時間を過ごすことができたようです。この経験を今後の学習にもいかして行ってほしいと思っています。





～ひとがすき まちがすき いわさきの子～

令和7年1月31日
横浜市立岩崎小学校

学校だより

2月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/iwasaki>

岩崎小学校
WEBページ



TEL 331-5123 FAX 331-5343

学校評価の結果と日々の教育活動

校長 島田恒弘

学校評価の結果を年度末学校説明会でお知らせする準備を進めています。今年度は資料を「すぐーる」で、説明をYouTubeの限定配信でお伝えしようと考えています。学校の取組について分かりやすくお伝えできるように準備しておりますので、お知らせが届きましたらぜひご覧ください。

今月号の学校だよりでは、結果の一部をお知らせします。

令和4年度から6年度までの3年間の変化が分かるようにまとめています。保護者アンケートの結果でどの項目も「そう思う」の割合が向上しました。児童アンケートでは「知」と「徳」について8～9割以上が肯定的な回答でした。

「体力づくりをしている」と回答した児童が昨年度から約10ポイント少なくなったことと「困ったことや悩んでいることがあれば先生に相談していますか」の質問に「できた」と回答した児童が昨年度に比べて少なくなったことが気になりました。

前者については、本校は「ロング昼休み」を週一回とり、「中休み」は20分、「昼休み」は15分を確保しているので、どうして昨年度より減ったのか考察が必要です。後者については、困ったことや悩んでいることがない場合も減る質問なので見極めが難しいですが、いずれにしても相談しやすい教職員集団でいたいと思っていますし、そうなるように努めていきたいと思います。

今年度は生活科・総合的な学習の時間を研究教科として、全学年が校外に出かけて様々な「ひと・もの・こと」と関わりながら学びを深めてきました。

1月29日には、2年1組と6年1組が、保土ヶ谷区の小学校教員に向けて授業を公開しました。2年生は1組も2組も一緒に活動し、まちの人を師匠として、自分たちもまちを守り発展に力を発揮できる弟子になるために取り組んできたこと、これからさらに何をしたらよいかについて話し合いました。



6年生は園児に楽しんでもらうおもちゃ作りに取り組みました。外部講師の講義を聴いたり、試行錯誤したりして、完成まであと一歩まで来ましたが、前時に園児を招待して遊んでもらった結果をもとに、さらにどう改善したら良いか話し合いました。

他の学年、クラスでも、まちと連携して学習を展開したり、校外に出かけて疑問を解決したりと様々な取組をしてきました。ぜひ、お子さんに尋ねてみてください。

今年度は、日々の教育活動を学校WEBページでもお知らせしてきました。たくさんの方に見ていただいているようですが、まだご覧になっていない方は、一度覗いてみてください。

〈寄付金について〉

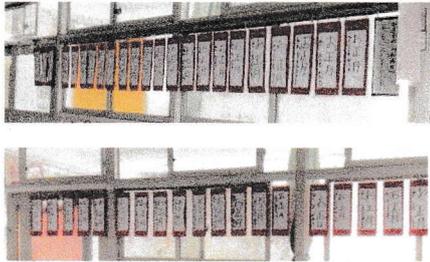
本校に、横浜市のふるさと納税（教育活動の充実）制度を利用し、「元気な地域人の会」をはじめ、様々な方からご寄附をいただいております。心より御礼申し上げます。本校の教育活動の充実のために活用させていただきます。

学校への「ふるさと納税」についてはこちら

全校「書き初め大会」

1月8日、9日に書初め大会を行いました。3～6年生は寒い体育館の中で行いましたが、一人ひとり自分の字と向き合い集中して書く姿が印象的でした。年中行事を体験することが少ない今、日本を実感できる機会となりました。

一年生
お正月



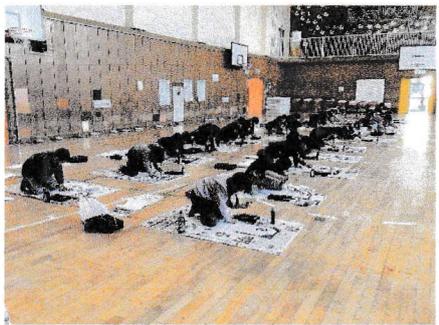
二年生
新しい年



三年生
友だち



四年生
明るい心



五年生
世界の国



六年生
将来の夢



国際理解教室

12月まではナドンツリー先生、1月からはダーリン先生が教えてくださる今年度の国際教室。タイについて5回の授業で学んでいます。1月はタイと日本の行事やお正月について学んでいます。

そもそも新年の区切りは国によってさまざまです。中国の旧正月はよく知られていますが、タイは4月13日。季節は一番暑い時期のようで、日中はなんと40度にもなるそうです。子どもたちもそれにはびっくり。「こたつにみかんができないじゃないか!」とお正月の固定観念を覆されたようでした。



給食週間



1月20日(月)～31日(金)は、給食週間でした。全校で給食に携わっている方々に向けて感謝のメッセージを書き、給食室前に掲示しました。給食委員会では、給食室で仕事をしている方を紹介するビデオやクイズを作成し、給食集会を行いました。また、「まめつかみ大会」では、多くの子ども達が箸を使って10秒間にたくさんのお豆をつかんで皿に移す挑戦をしました。名人を目指して、どの子どもも真剣に取り組む姿が見られました。

食に対する感謝の気持ちや大切さについて、改めて考える週間になりました。

3年 社会科見学「崎陽軒」・「市電保存館」



3年生は、1月20日(月)に、崎陽軒横浜工場と横浜市電保存館へ社会科見学に行きました。崎陽軒工場では、製品ラインを実際に見たり、工場の人の服装についてのお話を聞いたりして、横浜の名物であるシウマイづくりの工程や、工場働く人の仕事の工夫について学ぶことができました。また見学後には、シウマイの試食もでき、子どもたちは大喜びで二種類のシウマイを味わっていました。

午後には、友達と楽しくお弁当を食べ、市電保存館を見学しました。横浜で昔に利用されていた市電に乗ってみたり、巨大な横浜のジオラマとともに、ガイドの方のお話を聞いたりして、横浜市交通の変遷について楽しく学ぶことができました。一日を通して、積極的に質問をしたり、見たり聞いたりしたことを熱心にメモしたりする姿が印象的でした。